

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 1 チーム	担当課名	生活安全課
事業番号	1-4	事務事業名	交通指導員活動事業

判定結果	見直しが必要
------	--------

【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
1	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
		1	② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
		1	⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑦ その他
3	見直しが 必要	1	① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。
			② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
		2	③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		2	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
			⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
			⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
		2	⑦ その他
2	現行どおり	現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。	
0	拡充が必要		① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。
			② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。
			③ その他

【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>① 学校区内でのPTAとの連携や役割分担をする仕組みを作る必要がある。</p> <p>② 限りなく不要に近い見直しであるが、交通安全は地域づくり協議会、警察、交通指導員、交通安全協会に委ねた方がより成果が上がる。</p> <p>③ 活動内容を改定すべき。</p> <p>④ 地域や交通安全協会等との連携が見えない。市民に活動実績等がわかるようにするとよい。</p>	<p>⑤ 事業内容は理解できるが、効果がわかりづらい。</p> <p>⑥ 児童生徒の死亡事故発生もなく、活動の成果が出ている。継続実施が望ましい。</p> <p>⑦ 活動の効果・成果を具体的に努力をして欲しい。</p>